

鹿田キャンパスで学ぶ学部学生・大学院生各位

医歯薬学総合研究科長	大塚 愛二
保健学研究科長	中塚 幹也
医学部長	浅沼 幹人
歯学部長	長塚 仁
薬学部長	三好 伸一
岡山大学病院長	金澤 右

年末年始の行動ならびに県外移動について

新型コロナウイルス感染状況の変化と年末年始の対応を踏まえ（帰省含む）、以下の通り、お知らせします。対象は鹿田キャンパスで学ぶ全学部学生と患者対面のない大学院生です。学年は関係ありません。

- ・年末年始は多発発生地域等から多くの方が帰省します。感染対策に心がけ、極力、人ごみを避けてください。正月行事への参加や、家族以外との会食などは、厳に慎んでください。
- ・帰省も含めて県外移動は慎重に検討して出来るだけひかえて下さい。帰省した場合（県内含む）、帰省先周辺より外に出ないよう心がけてください。

以下に、帰省に関する県外移動の対応を記します。「コロナを連れて帰らない」よう、医療系学生として責任ある行動をとってください。

なお、感染流行状況によっては、今回の方針が急に変更されることがあることを了承ください。

記

年末年始の県外移動の対応 期間：12月の授業終了時点（あるいは令和2年12月19日（土）） ～1月授業開始日前日（あるいは令和3年1月11日（月：成人の日））	
○全学部学生 ○患者対面のない大学院生	<ul style="list-style-type: none"> ●県外に出る前に、すべきこと あらかじめ、「県外移動申請・報告書（HP掲載）」を提出してください。 （※提出方法は、部局ごとに異なります。） ●帰岡後に、すべきこと <ul style="list-style-type: none"> ・「非多発発生地域」に帰省する場合（帰省先が岡山県内を含む） すべての学生は、「帰岡後チェックリスト」を提出してください。 「帰岡後チェックリスト」で問題がなく、かつ、体調異常が発生しなければ「自宅待機不要」とします。 ・「多発発生地域」に帰省する場合 「帰岡後チェックリスト」の提出を行うとともに、帰岡後14日間（336時間）の自宅待機、又は、市中の病院等でのPCR検査（帰岡して、鼻咽頭は96時間以上してから、唾液は120時間以上してから）を受けてください。14日間で体調等に異常がないか、又はPCR検査が「陰性」であれば、鹿田キャンパス内に入ることができます。14日間の余裕や検査日程を考慮して岡山に戻ってください。

注意事項：

1. 帰省は、家族等と十分に相談したうえで決めてください。
2. 移動は、新幹線・自家用車・タクシー・レンタカーに限定します（北海道、沖縄除く）。
新幹線で多発発生地域を経由する際には、その新幹線駅の外に出ないでください。
多発発生地域で在来線、バスなどに乗り換ええない。多発発生地域をはずれたところで乗換えてください。
自家用車・タクシー・レンタカーでの移動の場合は、パーキングエリアでの下車は可とします。
3. PCR検査は、自費となります。検査を希望する方は、各教務担当まで、個別にご相談ください。

※「患者対面のある大学院生」は、岡山大学病院のルールに沿って対応してください。

また、医歯薬学総合研究科（博士課程・医学系）の大学院生で、特別な事情がある場合は、指導教員を通じて相談してください。